

【別表A(5) - 1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄()を記載ください。黄色欄()は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末				
各資金の明細		実施時期(年度) 西暦	所要額	残高
光風台団地等地区施設 更改	資産	2025	106,450,718 円	98,786,462 円
御津地区施設更改積立 資金	資産	2032	110,000,000 円	102,080,202 円
令和6年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産	2025	167,257,630 円	155,215,387 円
令和7年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産	2026	185,300,000 円	171,958,740 円
令和8年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産	2027	194,900,000 円	180,867,557 円
			円	円
			円	円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高	取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高	積立限度額
708,908,348 円	282,654,627 円	0 円	319,500,000 円	745,753,721 円	800,753,721 円
各資金の明細	実施時期(年度) 西暦	所要額	取崩額(個別)	備考	
光風台団地等地区施設 更改	資産 2025	0 円	106,450,718 円		
御津地区施設更改積立 資金	資産 2033	110,000,000 円			
令和6年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産 2025	44,114,750 円	123,142,880 円		
令和7年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産 2026	144,988,971 円	40,311,029 円		
令和8年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産 2027	185,200,000 円	9,700,000 円		
令和9年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産 2028	174,450,000 円	3,050,000 円		
令和10年度公2事業有 線放送施設改修工事用	資産 2029	142,000,000 円			

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

中期的収支均衡の観点で、50%を超えて繰入れをする際に使用する公益充実資金の各種算定値を確認します。

各資金の明細	期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)
光風台団地等地区施設 更改	円	0 円	11 月	0 円	269,016,543 円
御津地区施設更改積立 資金	円	110,000,000 円	107 月	12,336,449 円	
令和6年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	44,114,750 円	11 月	44,114,750 円	
令和7年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	144,988,971 円	23 月	75,646,420 円	
令和8年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	185,200,000 円	35 月	63,497,143 円	
令和9年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	174,450,000 円	47 月	44,540,426 円	
令和10年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	142,000,000 円	59 月	28,881,356 円	

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細	積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
光風台団地等地区施設 更改	円	
御津地区施設更改積立 資金	円	
令和6年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	
令和7年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	
令和8年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	
令和9年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	
令和10年度公2事業有 線放送施設改修工事用	円	
合計	0 円	0 円

【別表A(5) - 2(公益充実資金の明細)】

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	光風台団地等地区施設更改積立資金
当該活動の内容	<p>現在所有している光風台団地等地区(大阪府豊能郡豊能町)共同受信施設に対する全面改修工事を実施するための資金。現状と同様の性能を有する共同受信施設の設置を予定している。</p> <p>当初は、令和4年度まで資金を積み立て、令和5年度より改修工事を実施するものとしていたが、平成27年度、平成28年度、平成29年度及び令和2年度、令和3年度、令和4年度は、積立資金の不足のため積立を行わなかった。これにより積立期間を当初計画の令和4年度から令和10年度に、改修工事開始を令和5年度から令和11年度にそれぞれ延長していた。</p> <p>しかし、当該地区においては、当初より継続的に加入者が減少している為(取得当時(H15年度)3,320世帯 公益移行当時(H24年度)2,239世帯 当期(R5末)1650世帯)、収入が減少していること、また、これに対する経費削減策として、改修工事の前倒しによるランニングコストを下げるのが有効であること等を考慮し、令和6年度よりFTTH化により改修工事を開始し、令和7年度末に工事を完了した。</p>
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2012 年 4 月 ~ 2026 年 3 月 月数 (167 月)
所要額の算定方法	<p>現有共同受信施設の取得実績値(249,997,280円)を基準に250,000,000円を積み立てる。</p> <p>当法人では、共同受信施設の耐用年数を20年としているので、これに応じて毎年度12,500,000円づつ積み立てる。</p> <p>ただし、移行初年度となる平成24年度においては、期首時点で取得から9年経過しているため、過年度分(9年分)の積立額112,500,000円と平成24年度分12,500,000円をあわせて125,000,000円を積み立てる。</p>

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	御津地区施設更改積立資金
当該活動の内容	<p>現在所有している御津地区(大阪府中央区)共同受信施設に対する全面改修工事を実施するための資金。現状と同様の性能を有する共同受信施設の設置を予定している。</p> <p>当初は、令和9年度まで資金を積み立て、令和10年度より改修工事を実施するものとしていたが、平成27年度、平成28年度、平成29年度及び令和3年度から令和7年度は、積立資金の不足のため積立を行わなかった。積立資金不足の理由は、先行実施事業への積み立てを行ったため。これにより積立期間を当初計画の令和9年度から令和14年度に、改修工事開始を令和10年度から令和15年度にそれぞれ延長している。</p>
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2012 年 4 月 ~ 2034 年 3 月 月数 (263 月)
所要額の算定方法	<p>現有共同受信施設の取得実績値(109,359,800円)を基準に110,000,000円を積み立てる。</p> <p>当法人では、共同受信施設の耐用年数を20年としているので、これに応じて毎年度5,500,000円づつ積み立てる。</p> <p>ただし、移行初年度となる平成24年度においては、期首時点で取得から4年経過しているため、過年度分(4年分)の積立額22,000,000円と平成24年度分5,500,000円をあわせて27,500,000円を積み立てる。</p>

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	令和6年度公2事業有線放送施設改修工費用資金
当該活動の内容	<p>現在、特定維持管理契約事業(公2事業)で保有する受信障害対策共同受信施設のうち、経年劣化対策として令和6年度より着手を予定する次の各施設の改修工事の実施に充てる資金。各改修工事は令和7年度中の完了を予定している。</p> <p>改修工事対象地区と支出見込み額</p> <p>改修工事対象地区と支出見込み額</p> <ul style="list-style-type: none"> 阪和道泉南地区対策施設改修工事 13,100,000円 堺市三宝・北波止・堺地区対策施設改修工事 26,210,000円 モノレール守口・大日地区対策施設改修工事 38,300,000円 モノレール守口・八雲地区対策施設改修工事 18,140,000円 モノレール茨木・実沢地区対策施設改修工事 14,110,000円 モノレール茨木・沢良宜地区対策施設改修工事 13,100,000円 阪神高速池田線池田市地区対策施設改修工事 32,260,000円 阪神高速池田線豊中・蛍池地区対策施設改修工事 17,140,000円 阪神高速池田線池田市～空港町地区対策施設改修工事 20,160,000円 <p>以上9施設 合計192,520,000円</p> <p>令和7年度中に、 ~ 、 ~ の工事は完了している。 の工事は令和8年度実施予定。</p>
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2022 年 4 月 ~ 2026 年 3 月 月数 (47 月)
所要額の算定方法	<p>幹線FTTC化による改修工事は、過去の工事実績より主要機器1台当たりの平均単価を算出し対象施設の機器数に当てはめて概算額を算出した。また、FTTH工事については、FTTHによる戸あたり単価を概算。現在の加入者数に当てはめて概算額を算出した。</p>

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	令和7年度公2事業有線放送施設改修工費用資金
当該活動の内容	<p>現在、特定維持管理契約事業(公2事業)で保有する受信障害対策共同受信施設のうち、経年劣化対策として令和7年度より着手を予定する次の各施設の改修工事の実施に充てる資金。各改修工事は令和8年度中の完了を予定している。</p> <p>改修工事対象地区と支出見込み額</p> <p>改修工事対象地区と支出見込み額</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺泉北有料道路施設改修工事(FTTC化) 9,000,000円 池田線川西栄根施設改修工事(FTTC化) 9,700,000円 池田線川西小花施設改修工事(FTTC化) 12,900,000円 池田線川西火打施設改修工事(FTTC化) 27,700,000円 東中浜施設改修工事(FTTH全改修) 12,200,000円 江之子島施設改修工事(FTTH全改修) 19,600,000円

	阪神高速東中本施設改修工事 (FTTH全改修) 47,900,000円 近鉄大久保施設改修工事 (FTTH全改修) 46,300,000円 以上8施設 合計185,300,000円 令和7年度中に、 の工事は完了している。その他の工事は令和8年度実施予定。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2024 年 4 月 ~ 2027 年 3 月 月数 (35 月)
所要額の算定方法	幹線FTTC化による改修工事は、過去の工事実績より主要機器1台当たりの平均単価を算出し対象施設の機器数に当てはめて概算額を算出した。また、FTTH工事については、FTTHによる戸あたり単価を概算現在の加入者数に当てはめて概算額を算出した。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	令和8年度公2事業有線放送施設改修工費用資金
当該活動の内容	現在、特定維持管理契約事業(公2事業)で保有する受信障害対策共同受信施設のうち、経年劣化対策として令和8年度より着手を予定する次の各施設の改修工事の実施に充てる資金。各改修工事は令和9年度中の完了を予定している。 改修工事対象地区と支出見込み額 改修工事対象地区と支出見込み額 湾岸線深江浜施設改修工事 (FTTC化) 12,300,000円 湾岸線中島・淀川北岸線施設改修工事 (FTTC化) 11,000,000円 東大阪市春宮住宅施設改修工事 (FTTC化) 9,700,000円 モノレール摂津・一津屋施設改修工事 (FTTC化) 14,800,000円 モノレール摂津・新在家施設改修工事 (FTTC化) 16,100,000円 モノレール摂津市施設改修工事 (FTTC化) 9,700,000円 鳥飼施設改修工事 (FTTH全改修) 14,100,000円 タウン大阪(夕凧地区)施設改修工事 (FTTH全改修) 107,200,000円 以上8施設 合計194,900,000円 令和7年度中に、 の工事は完了している。その他の工事は令和8年度着手予定。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2024 年 4 月 ~ 2028 年 3 月 月数 (47 月)
所要額の算定方法	幹線FTTC化による改修工事は、過去の工事実績より主要機器1台当たりの平均単価を算出し対象施設の機器数に当てはめて概算額を算出した。また、FTTH工事については、FTTHによる戸あたり単価を概算現在の加入者数に当てはめて概算額を算出した。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	令和9年度公2事業有線放送施設改修工費用資金
当該活動の内容	現在、特定維持管理契約事業(公2事業)で保有する受信障害対策共同受信施設のうち、経年劣化対策として令和9年度より着手を予定する次の各施設の改修工事の実施に充てる資金。各改修工事は令和10年度中の完了を予定している。 改修工事対象地区と支出見込み額 改修工事対象地区と支出見込み額 タウンおおさか粉浜地区改修工事(全改修FTTH) 132,900,000円 淡路島室津施設改修工事(全改修FTTH) 13,500,000円 スイスホテル南海大阪津守施設改修工事(幹線FTTC) 19,400,000円 タウンおおさか通天閣SC光送受信機改修工事 11,700,000円 以上4施設 合計177,500,000円 令和7年度中に、 の工事は着手している。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 4 月 ~ 2029 年 3 月 月数 (47 月)
所要額の算定方法	幹線FTTC化による改修工事は、過去の工事実績より主要機器1台当たりの平均単価を算出し対象施設の機器数に当てはめて概算額を算出した。また、FTTH工事については、FTTHによる戸あたり単価を概算現在の加入者数に当てはめて概算額を算出した。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	令和10年度公2事業有線放送施設改修工費用資金
当該活動の内容	現在、特定維持管理契約事業(公2事業)で保有する受信障害対策共同受信施設のうち、経年劣化対策として令和10年度より着手を予定する次の各施設の改修工事の実施に充てる資金。各改修工事は令和11年度中の完了を予定している。 改修工事対象地区と支出見込み額 改修工事対象地区と支出見込み額 池田線池田市・木部施設改修工事(全改修FTTH) 48,400,000円 スイスホテル南海大阪久吉施設改修工事(幹線FTTC) 5,200,000円 スイスホテル南海大阪津守施設改修工事(幹線FTTC) 68,400,000円 タウンおおさか通天閣SC光送受信機改修工事 20,000,000円 以上4施設 合計142,000,000円
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 4 月 ~ 2030 年 3 月 月数 (59 月)
所要額の算定方法	幹線FTTC化による改修工事は、過去の工事実績より主要機器1台当たりの平均単価を算出し対象施設の機器数に当てはめて概算額を算出した。また、FTTH工事については、FTTHによる戸あたり単価を概算現在の加入者数に当てはめて概算額を算出した。